

群馬県社会福祉総合センターの概況

課名：健康福祉課

係名：地域福祉係

1	設置場所	前橋市新前橋町13番地の12	
2	指定管理業務内容	① 施設及び附属設備の維持管理に関する業務 ② 有料施設等（会議室、大ホール、体育室及びこれらの附属設備）の使用の承認及び取り消しに関する業務 ③ 休館日、開館時間の変更に関する業務 ④ 福祉用具・住宅モデルルーム展示場に関する業務 ⑤ その他社会福祉総合センターの管理に関する業務のうち知事が定める業務	
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日（4年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団と 群馬県ビルメンテナンス協同組合の共同体	
5	職員体制（R2） （うち障害者）	フルタイム勤務職員： 6人 短時間勤務職員： 7人 合計：13人 （0人） （2人） （2人）	
6	労働条件評価の実施（R2）	有 無 令和2年度実施	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	平成29年度	会議室利用率 72.22% 展示場来場者数 4,981人	会議室利用率 70.0% 展示場来場者数 4,500人
	平成30年度	会議室利用率 71.47% 展示場来場者数 5,489人	会議室利用率 70.0% 展示場来場者数 4,500人
	令和元年度	会議室利用率 67.82% 展示場来場者数 5,355人	会議室利用率 70.0% 展示場来場者数 4,800人
	令和2年度	会議室利用率 53.76% 展示場来場者数 833人	会議室利用率 70.0% 展示場来場者数 4,800人
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入
	平成28年度	113,665,000円	7,032,760円
	平成29年度	113,690,000円	7,266,420円
	平成30年度	113,923,000円	6,533,280円
	令和元年度	115,081,000円	6,094,350円
	令和2年度	116,209,000円	3,410,760円
	令和3年度	121,415,000円	
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・地下展示場の案内掲示（1階）に「体験」の文言を入れてほしい。 →1階案内掲示に体験できる旨の記載を加えました。また、最新の介護ロボットの展示など、来場促進を図りました。 ・駐車場について構内34台増加したが、更なる改善をお願いしたい。 →構内駐車場の混雑予想をホームページに掲載しました。（歩行可能な方の構外駐車場利用促進なども含めて混雑解消策を検討。） ・その他、利用者の利便性向上に努めてほしい。 →新型コロナウイルス感染症対策の徹底、周辺歩道改修、点字ブロック修繕、女子トイレ洋式化など、利用者の利便性向上に努めました。 	

群馬県福祉マンパワーセンターの概況

課名：健康福祉課

係名：地域福祉係

1	設置場所	前橋市新前橋町13-12		
2	指定管理業務内容	① 社会福祉事業に従事しようとする者に対する就業の援助 ② 社会福祉事業従事者又は社会福祉事業に従事しようとする者に対する研修 ③ 社会福祉事業従事者の確保に関する調査研究 ④ 社会福祉事業に関する啓発普及 ⑤ 施設及び附属設備の維持管理 ※支所（高崎市福祉人材バンク・太田市福祉人材バンク）		
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日（4年間）		
4	現在の指定管理者	社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会		
5	職員体制（R2） （うち障害者）	フルタイム勤務職員：3人 短時間勤務職員：2人 合計：5人 （0人） （0人） （0人）		
6	労働条件評価の実施（R2）	有 無 （令和2年度実施）		
7	直近の施設利用状況 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度	実績	目標	
		平成29年度	求職相談：4,032件 紹介：294件 就職：216件（他システム登録外23件） 研修会参加人数：1,139人	求職相談件数：6,200件 就職件数：400件 研修会参加人数：1,100人
		平成30年度	求職相談：3,239件 紹介：277件 就職：171件（他システム登録外19件） 研修会参加人数：1,001人	求職相談件数：6,000件 就職件数：400件 研修会参加人数：1,100人
		令和元年度	求職相談：3,191件 紹介：210件 就職：161件（他システム登録外18件） 研修会参加人数：950人	求職相談件数：6,000件 就職件数：400件 研修会参加人数：1,100人
		令和2年度	求職相談：3,916件 紹介：240件 就職：163件（他システム登録外24件） 研修会参加人数：1,050人	求職相談件数：6,000件 就職件数：400件 研修会参加人数：1,100人
8	直近の指定管理費 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度	参考：使用料等収入		
		平成28年度	51,004,303円	—
		平成29年度	49,580,677円	—
		平成30年度	49,695,248円	—
		令和元年度	50,316,827円	—
		令和2年度	43,762,000円	—
令和3年度	52,550,000円	—		
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	・若い世代に向けた福祉職に関する啓発事業に力を入れてほしい。 →コロナ禍であったが、小学校に職員を派遣し、福祉の仕事・魅力を伝えるためのセミナーを行った。 ・福祉人材のキャリアアップ研修を一層充実させてほしい。 →コロナ禍であったが、オンラインを活用しながら、これまでの初任者及びチームリーダーを対象とした研修に加え、中堅職員も対象とした研修を実施した。		

群馬県立障害者リハビリテーションセンターの概況

課名：障害政策課
係名：施設利用支援係

1	設置場所	群馬県伊勢崎市波志江町3030-1		
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法に規定されたサービス提供に関する業務 ○日中活動 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護：食事、入浴等の生活介護及び医療面でのケア等 ・自立訓練：作業療法、理学療法による治療や機能回復訓練等 ○短期入所：在宅障害者の短期入所（食事、入浴等の介護） ○施設入所支援：夜間の生活介護、通所困難な者への居住の場の提供 ・障害者に対する診療に関する業務 ・サービスの利用料の收受等に関する業務 ・施設及び附属設備等の維持管理に関する業務 ・その他、障害者の福祉等に関し、知事が必要と認めた業務 		
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日（4年間）※1年延長		
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団		
5	職員体制（R2） （うち障害者）	フルタイム勤務職員：83人 短時間勤務職員：31人 合計：114人 （0人） （1人） （1人）		
6	労働条件評価の実施（R2）	○有 無（令和2年度実施）		
7	直近の施設利用状況	実績	目標	
		平成28年度	日中活動サービス：利用定員の84.6%（185人/日） 短期入所：年間可能数の47.5%（1,071人日/年）	日中活動サービス：利用定員の93% 短期入所：年間可能数の50%
		平成29年度	日中活動サービス：利用定員の89.9%（170人/日） 短期入所：年間可能数の47.5%（1,387人日/年）	日中活動サービス：利用定員の93% 短期入所：年間可能数の50%
		平成30年度	日中活動サービス：利用定員の90.1%（137人/日） 短期入所：年間可能数の55.5%（1,620人日/年）	日中活動サービス：利用定員の93% 短期入所：年間可能数の50%
		令和元年度	日中活動サービス：利用定員の95.3%（142人/日） 短期入所：年間可能数の35.8%（1,572人日/年）	日中活動サービス：利用定員の91% 短期入所：年間可能数の50%
	令和2年度	*令和元年度から4床増で定員12人 日中活動サービス：利用定員の90.0%（134人/日） 短期入所：年間可能数の17.6%（773人日/年）	日中活動サービス：利用定員の91%（136人/日） 短期入所：年間可能数の50%（2190人日/年）	
8	直近の指定管理費	※利用料金制のため、なし	参考：利用料等収入	
		平成28年度	723,579,059円	
		平成29年度	723,987,678円	
		平成30年度	703,196,795円	
		令和元年度	720,801,533円	
令和2年度	694,231,662円			
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用の検討について →令和2年度に職員1名を採用した。 ・新型コロナウイルスの予防対策について →「新型コロナウイルス感染症発生時の行動計画」により対応する。施設内に、ウイルスを持ち込まないよう、入り口対策（面会制限、来所者全員の受付票記入、施設内に立ち入る場合は体温計測・マスク着用・手指消毒）を行う。また、毎日、利用者の体温計測の記録、職員の体温計測を含む行動記録の作成を行う。 人との接触機会を減少させるため、リモート会議やリモート研修等を活用した。 		

群馬県立点字図書館の概況

課名：障害政策課
係名：地域生活支援係

1	設置場所	前橋市新前橋町13-12		
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 点字刊行物、視覚障害者用の録音物その他必要な資料を製作し、又は収集し、視覚障害者等の利用に供する業務 点訳奉仕員及び音訳奉仕員等の指導・育成に関する業務 点字刊行物、視覚障害者用の録音物等の普及奨励及び相談に関する業務 		
3	指定管理期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）		
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び公益社団法人群馬県視覚障害者福祉協会		
5	職員体制（R2） （うち障害者）	フルタイム勤務職員：6人 短時間勤務職員：1人 合計：7人 （1人） （0人） （1人）		
6	労働条件評価の実施（R2）	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> （令和3年度実施予定）		
7	直近の施設利用状況	実 績		
		平成29年度	年間貸出件数 10,389人 年間取扱件数 30,606件	目 標 年間貸出件数 12,500人 年間取扱件数 28,535件
		平成30年度	年間貸出件数 10,000人 年間取扱件数 30,803件	年間貸出件数 12,500人 年間取扱件数 28,985件
		令和元年度	年間貸出件数 9,624人 年間取扱件数 31,831件	年間貸出件数 12,500人 年間取扱件数 29,445件
		令和2年度	年間貸出件数 8,909人 年間取扱件数 36,617件	年間貸出件数 12,500人 年間取扱件数 29,945件
		※年間取扱件数＝図書貸出＋雑誌・資料貸出＋プライベート図書製作件数（タイトル数）		
8	直近の指定管理費	参 考：使用料等収入		
		平成29年度	40,149,000円	—
		平成30年度	40,369,000円	—
		平成31年度	40,667,000円	—
		令和2年度	40,965,000円	—
		令和3年度	41,185,000円	—
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの育成検討について →受講前の選考をせず、申込者すべてを受け入れ、受講生増加を図った。あわせて、制作資料の質は確保できるよう、カリキュラムの見直し等を行った。 情報化・AI化社会へ向けての創意工夫について →館定期刊行物で、新しい情報を当事者目線で発信する。あわせて、各種の操作体験会を定期的を開催することで、現物に触る機会を提供する。 		

群馬県立ふれあいスポーツプラザの概況

課名：障害政策課

係名：社会参加推進係

1	設置場所	伊勢崎市下触町238-3			
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営管理 ・障害者・高齢者のスポーツ活動等の指導及び普及 ・障害者・高齢者の健康等に関する相談、研修及び健康増進事業 			
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び群馬県ビルメンテナンス協同組合の共同体			
5	職員体制（R2） （うち障害者）	フルタイム勤務職員：13人 短時間勤務職員：13人 合計：26人 （0人） （1人） （1人）			
6	労働条件評価の実施（R2）	有 無			
7	直近の施設利用状況	実績		目標	
		利用者総数		内 障害者数	
		平成28年度	104,802人	34,817人	110,000人
		平成29年度	93,643人	30,727人	110,000人
		平成30年度	89,866人	32,048人	44,000人
		※指定管理期間の更新に伴い、障害者の利用人数に目標変更			
令和元年度	78,187人	34,957人			
令和2年度	14,830人	6,887人			
8	直近の指定管理費	参考：使用料等収入			
		平成28年度	129,970,000円	753,020円	
		平成29年度	130,542,000円	790,650円	
		平成30年度	126,665,000円	2,338,760円	
		令和元年度	133,000,000円	3,160,740円	
		令和2年度	139,673,000円	1,171,400円	
令和3年度	137,130,000円				
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・より広い県民利用 →ふれあいスポーツプラザホームページや、県広報への掲載等、広報活動を引き続き行うことで対応したい。 →ホームページを新しくし、施設の情報をわかりやすくした。 ・職員の対応に一部批判があった件について →今年度も職員研修を4回、その内1回は接遇研修を計画している。採用前研修では利用者及び施設での各対応等中堅職員がマンツーマンで指導した。 →R2年度は職員研修を3回、その内1回は接遇研修を実施した。R3年度も引き続き実施する。 ・回数券の検討状況について →関係機関との調整を行い、現在検討を進めている。 →回数券等の導入に係る諸課題について、引き続き検討を行う。 			

群馬県立ゆうあいピック記念温水プールの概況

課名：障害政策課
係名：社会参加推進係

1	設置場所	渋川市行幸田3011	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営管理 ・障害者・高齢者のスポーツ活動等の指導及び普及 ・障害者・高齢者の健康等に関する相談、研修及び健康増進事業 	
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団	
5	職員体制(R2) (うち障害者)	フルタイム勤務職員：5人 短時間勤務職員：7人 合計：12人 (0人) (1人) (1人)	
6	労働条件評価の実施(R2)	○有 無	
7	直近の施設利用状況		目 標
		平成29年度	53,000人
		平成30年度	56,500人
		令和元年度	46,970人
		令和2年度	47,280人
8	直近の指定管理費		参 考：使用料等収入
		平成29年度	1,063,640円
		平成30年度	2,621,350円
		令和元年度	4,755,280円
		令和2年度	2,056,010円
令和3年度	70,906,000円		
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の200円利用料金支払い方法について →65歳以上有料化の影響を見極めつつ、回数券やその代わりとなるカード等の導入に係る諸課題について検討を行います。 →回数券等の導入に係る諸課題について、引き続き検討を行います。 ・送迎ドライバーにも救急講習を受けるよう配慮してほしい →R2年度は送迎ドライバーの救急講習の受講を完了したため、今後も継続していきます。 →今後も救急講習の受講を継続して行います。 ・ボイラー等、施設の老朽化が目立ってきているため、計画的な修繕をお願いしたい。 →これまでも修繕のための予算要求をしてきているが、予算化することができていないため、継続して予算要求していきます。 →予算化することができるよう、継続して予算要求していきます。 ・H30委員会で駐車場が狭いという指摘があったため検討してほしい。 →H29年10月から高齢者の施設利用料金有料化に伴い、利用者数が減少しているため、駐車場の利用状況等を踏まえ検討します。 →R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により駐車場が満車になる事例がなかったため、今後の駐車場の利用状況等を踏まえ検討します。 	

群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザの概況

課名：障害政策課
係名：地域生活支援係

1	設置場所	前橋市新前橋町13-12	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者用の録画物その他必要な資料を製作し、又は収集し、聴覚障害者の利用に供する業務 ・手話通訳者、要約筆記者の派遣及び養成に関する業務 ・聴覚障害者用の情報機器の貸出しに関する業務 ・聴覚障害者の相談に関する業務 	
3	指定管理期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び一般社団法人群馬県聴覚障害者連盟	
5	職員体制(R2) (うち障害者)	フルタイム勤務職員：6人 短時間勤務職員：2人 合計：8人 (1人) (0人) (1人)	
6	労働条件評価の実施(R2)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> (令和3年度実施予定)	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	平成29年度	年間利用件数 3,301件	年間利用件数 3,500件
	平成30年度	年間利用件数 3,457件	年間利用件数 3,610件
	令和元年度	年間利用件数 3,004件	年間利用件数 3,720件
	令和2年度	年間利用件数 2,280件	年間利用件数 3,840件
	年間利用件数：ビデオ等貸出件数、情報機器貸出件数、ボランティア室貸出件数、手話通訳者派遣件数、要約筆記者派遣件数、相談件数の合計		
8	直近の指定管理費	参考：使用料等収入	
	平成29年度	43,592,000円	—
	平成30年度	43,727,000円	—
	令和元年度	43,958,000円	—
	令和2年度	44,186,000円	—
	令和3年度	44,215,000円	—
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・コミプラの事業内容等の効果的な周知方法について。 →ホームページをリニューアルした。内容を随時更新し、聴覚障害者や関係団体などに、イベントや実施事業に関する情報の提供を行い、コミプラの周知に努めている。また、行政関係や警察関係の職員研修において、職員を講師派遣し、広報に努めた。 ・テレビ電話を使ったシステムが、それほど利用されていない原因の追及等を含め検討してほしい。 →周知不足もあり、利用数が増加しない状況である。遠隔手話通訳システムは全国的にも利用数が少なく、システム自体を知らない、どこに設置しているか知らない、高齢者が利用しにくいなど全国的に共通の原因がある。現在、新型コロナウイルス感染症拡大によりシステムの必要性が高まってきており、引き続き県とともにシステムの効果的な運用を検討している。 ・中途失聴者、難聴者の利用がまだ少ない。コミプラの存在をもっとPR出来ればよいと思う。 →中途失聴者・難聴者に対する理解や、中途失聴者・難聴者が利用する要約筆記の認知度向上のため、啓発活動に努めている。 ・要約筆記者の増加と技量の向上を願っている →県外の講師による専門性の高い現任研修など、より内容を充実したものとしている。また、登録者の増加については、試験対策の充実を図っている。 ・聴覚障害者のコミュニケーション講座が毎年行われているが、難聴者協会への入会になかなかつながらない →協会の案内、交流の場を設けているが引き続き実施していきたい。 	

群馬県精神障害者援護寮の概況

課名：障害政策課
係名：精神保健係

1	設置場所	伊勢崎市国定町2-2400-1		
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立訓練（生活訓練）及び宿泊型自立訓練を実施する事業所の管理運営に関する業務 ・ 援護寮の利用料の收受等に関する業務 ・ 援護寮の施設及び附属設備等の維持管理に関する業務 等 		
3	指定管理期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）		
4	現在の指定管理者	社会福祉法人アルカディア		
5	職員体制(R1) (うち障害者)	フルタイム勤務職員：11人 短時間勤務職員：8人 合計：19人 (0人) (2人) (2人)		
6	労働条件評価の実施(R1)	(有) 無		
7	直近の施設利用状況	実績	目標	
		平成29年度	日中12.3人/日、夜間12.0人/日	設定なし
		平成30年度	日中12.2人/日、夜間12.0人/日	設定なし
		令和元年度	日中10.9人/日、夜間10.6人/日	設定なし
		令和2年度	日中10.3人/日、夜間9.5人/日 (その他体験利用者延べ145人)	設定なし
8	直近の指定管理費	参考：使用料等収入		
		平成29年度	28,956千円	52,317千円
		平成30年度	24,842千円	44,190千円
		令和元年度	24,842千円	45,758千円
		令和2年度	24,842千円	45,534千円
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴施設の改善が必要である。 →新型コロナウイルス感染拡大防止のため、浴室を個浴仕様に改修する予定である。(令和3年度中施工完了予定) ・ 入所利用率の向上に努める必要がある。 →職員間の研修等により、専門的知識による支援に努めた。また、アルカディアホームページ内にはばたきのブログを開設し、2ヶ月に一度は事業所情報をアップしている。 		